

正解と防犯解説

答え合わせ

よく読んで
みんな気をつけよう



①ながら見守り



花の水やりや犬の散歩など、日常生活の中で防犯の視点をもって、地域の子供たちを見守りましょう。

②悪質訪問被害防止

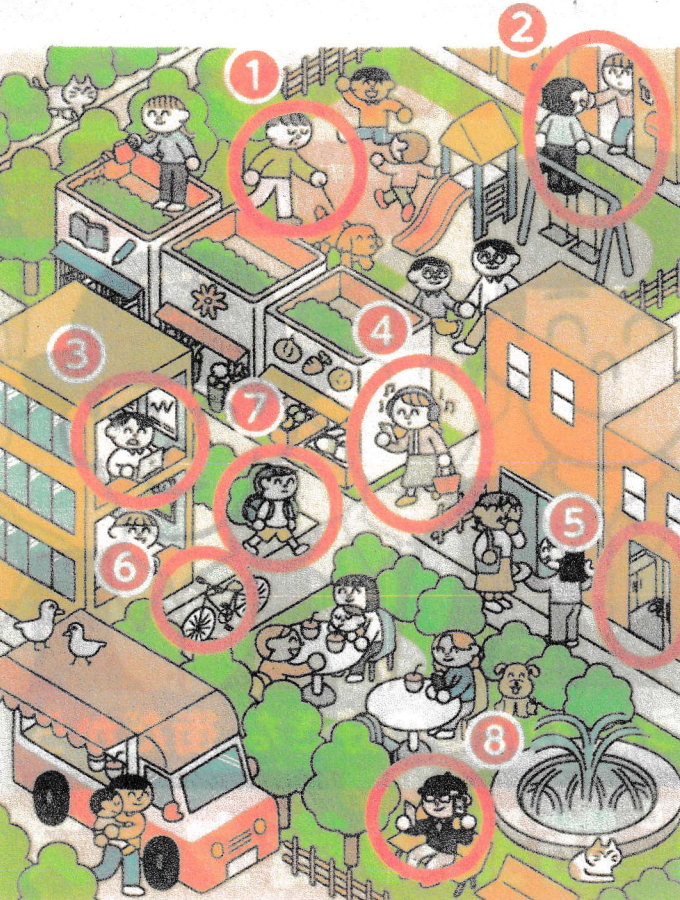


突然の訪問を受けたときは、すぐにドアを開けず、身分や用件を確認し、
・安易に自宅に入れない
・その場で点検させない
・契約しない
ように注意してください。

③インターネットの安全利用



IDやパスワードに誕生日など推測されやすいものを使うのは危険です。
パスワードは使い回さず、しっかり管理しましょう。



④女性の犯罪被害防止



スマートフォンの画面を見ながらや、イヤホンで音楽を聴きながら歩くのは警戒が薄れ、周囲の危険に気づきにくくなります。

⑤住宅の防犯対策



「すぐ戻るから、ドアを開けばなしでも大丈夫」は要注意。
立ち話やゴミ出しの数分間に侵入されるケースも。玄関ドアや窓は短時間でもしっかり鍵をかけ、防犯意識を日常化しましょう。

⑧二セ警察詐欺被害防止



二セ警察官のサギに注意！警察から「あなたに逮捕状が出ている」「あなたの口座が犯罪に使われている」などと電話をしません。LINEのビデオ通話などで警察手帳や令状を見せたりすることもありません。

⑦子供の犯罪被害防止

もしものときには「いかのおすし」が大切です。

いか:知らない人についていかない。
の:知らない人の車にのらない。
お:おおごえを出す。
す:その場からすぐ逃げる。
し:大人にしらせる。

家庭や学校で繰り返し伝えましょう。また、防犯ブザーを持たせましょう。



⑥自転車盗の被害防止



買い物などわずかな時間はもちろん、駐輪場や自宅の敷地内でも自転車には必ず鍵をかけましょう。

防犯情報入手しよう！



警視庁防犯アプリ

【デジボリス】



iOS版

Android版

犯罪発生情報や、特殊詐欺被害にあわないための学習コンテンツ、子供と女性の防犯対策など、安全な暮らしを支えるためのアプリです。満遍数機能や防犯ブザーもついています。

メールけいしちょう



ホームページ

登録していただいたメールアドレスに、都内で発生した身近な犯罪発生情報や、特殊詐欺のアポ電情報等の防犯情報をお知らせします。受信したい情報の地域や犯罪種別も選べます。

防犯に関するお問い合わせは、各警察署生活安全課へ